

東日本 APM ニュース

ASSOCIATION OF PLASTICS MOLDERS, EAST JAPAN

第538号 2023. 1/5

一般社団法人 東日本プラスチック製品工業協会
東京都中央区築地3-12-5 築地小山ビル TEL 03(3541)4321
URL: <http://www.ejp.or.jp> FAX 03(3541)4324
発行人 八尋 一恭

目	次
2023年 年頭ご挨拶…………… 1	WEBの変遷…………… 5
連合会会長 年頭のご挨拶…………… 2	年賀広告…………… 7
事務局レポート…………… 3	

2023年 年頭ご挨拶



一般社団法人 東日本プラスチック製品工業協会
会長 住田 嘉久

新年あけましておめでとうございます。皆様には謹んで新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は会員の皆様はじめ関係官庁業界団体さらに多くの皆様には、格別なるご支援を賜り誠にありがとうございました。本年も宜しく願い申し上げます。

当工業協会は昨年、大野元会長から引き継ぎ、新執行部による活動をスタートさせていただきました。不慣れな点多々ありますが、ご指導、ご協力いただければ幸いです。

関東経済産業局様には、産業部担当次長 小澤元樹様 製造産業課長 麻生浩司様はじめ職員の方

皆様に常日頃から、あたたかいご支援をいただき心よりお礼申し上げます。

当工業協会の重点事業である能力開発・技術向上の推進におきましては、技能検定委員会の須崎委員長並びに委員の皆様のご努力により、感染防止対策をとりながら技能検定を開催しまして、2022年前期も1級プラスチック成形技能士12名、2級プラスチック成形技能士29人と多くの技能士合格者が誕生しました。

東日本プラスチック製品協同組合(嶋田理事長)におきましては、会員の皆様への様々な物品斡旋事業を実施してまいりました。

ここで昨年を振り返ってみたいと思います。

昨年末に発表された2022年の世相を表す漢字は「戦」でした。

この漢字に表されるように、2022年2月24日早朝、プーチン氏がウクライナ東部での「特別な軍事作戦」の実施を発表し、ウクライナの首都キエフなどへのミサイル攻撃を始めました。

ロシアのウクライナ侵攻に伴う世界のエネルギー情勢は混迷を深め、エネルギー価格の上昇は一過性のものにとどまらないものとなりました。

エネルギー価格の上昇で、光熱費や輸送費など

のコストが膨らみ、樹脂原材料を始め幅広い分野での原材料が値上がりし、円安も輸入コストの上昇を加速させています。さらに製造業では、新型コロナウイルスの感染拡大で世界的にサプライチェーン（供給網）が混乱し、2020年下期からの半導体などの価格上昇が進み、最終製品に跳ね返ってきています。

特に中国ではゼロコロナ政策が緩和されましたが、まだまだサプライチェーンには混乱が起きており、予断を許さない状況です。

リスクの話ばかり続きましたが、村田製作所の担当者は「政治情勢やゼロコロナ政策が直接の閉鎖要因ではないが、グループ全体で中国だけに偏らないようサプライチェーン（供給網）や国内外の投資計画を見直している。地政学リスクも当然考慮に入れている」と説明しており、アイリスオーヤマが中国で製造していた製品の一部を埼玉工場に移管するなど、国内回帰で中国リスクを回避しようとする動きも出てきました。

三菱UFJリサーチ&コンサルティングが製造業を対象に実施した調査では、サプライチェーン

の強靱化に向けた取り組みとして「国内生産体制の強化」を選んだ企業が、前年と比べ約20ポイント増の4割となったそうです。経済産業省がまとめた「ものづくり白書」では、世界的な半導体不足などにより生産活動が影響を受ける中で、国内サプライチェーン強靱化に対して、「より多くの経営資源を投入しようとしている事業者が増加していることがうかがえる」と指摘しています。

私はこの経営資源には設備や技術力はもちろん、情報も重要と考えています。昨年も多くの展示会が再開し、環境に配慮した樹脂等新製品が多く開発・展示されていました。こういった新規技術や情報を協会として積極的に発信し、プラスチック業界の皆様が知識を付けて各々が強くなって、国内回帰の原動力、受け皿となり更なる発展をしていく事を目標としていきたいと考えております。

2023年が業界にとりまして良い年になることを信じて協会の運営に邁進していきたいと考えておりますので、皆様のご協力をお願いして、新年の挨拶に代えさせていただきます。

年頭のご挨拶



全日本プラスチック製品工業連合会
会長 大野 泰 昭

新年明けましておめでとうございます。皆様には謹んで新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年の6月に、第61回通常総会におきまして、全日本プラスチック製品工業連合会の会長を、加藤会長より引き継ぎました大野でございます。2年間という短い期間ですが、加藤会長同様にご支援いただければ幸いです。

旧年中は経済産業省の吉村一元素材産業課長様並びに中央職業能力開発協会の大橋徹二会長様、

宮野甚一理事長様をはじめ関係各団体の皆様と連合会会員の皆様に、常日ごろから暖かいご支援を頂き心より御礼申し上げます。本年もよろしくお願い申し上げます。

全日本連合会の重点事業である令和4年度前期プラスチック技能検定実施状況を見てみますと、1級・2級受検申請者が3,676名で、合格者は1,070名となりました。合格率は29.1%になりました。

上場企業の2022年4～9月期決算は純利益合計が前年同期比5%増の20兆9851億円と金融危機後の4～9月期としては2年連続で最高でした。牽引したのは非製造業で、純利益は8%増の10兆7372億円と増益率・利益額ともに製造業（1%増の10兆2478億円）を上回ったそうです。

お話が変わりますが、ソニー井深氏が説いた「人的資本」という題名で新聞に記事が出ていました。ソニー創業者井深大氏が、日本経済新聞の朝刊の一面で、「私の意見」としてこのようなエピソード

ドを紹介しています。

私はデュポン社の人から『当社の5年後の売上の60%はいま存在しない商品であろう』と聞かされた。欧米諸国を追いかけた時代が終わり、日本企業は正面から国際競争に挑まねばならない。勝ち抜くにはデュポンのように、技術革新を続けることの大切さを説いた。なかでも井深氏が強調したのは、一人ひとりが「意思」をもって独創性を発揮することだ。「技術開発はつまるところ本当の人間づくりであり、いわば人間開発であることを確信している。」その意思をつくり出す責任が経営者にあるとしていた。

「次はもっといいんじゃないの。」新製品が生まれてもすぐに新たな目標に向かって進めとハッパをかけたのが井深氏だったといえます。一時苦しんだソニーの復活を見ると、事業を果敢に入れ替

える精神が生きているといえます。

人的資本を高めようと多くの企業が社員のリスクニングなどに取り組む。もちろん重要だが大切なのはその先に何を指すかだ。キャッチアップ的な発想に縛られている限りは他社に打ち勝てまい。独創性をもって技術革新を生む意思を持つ人を育てていく組織にできるか。その問いこそが肝要に思える。

と記者は結んでいます。世界のソニーでさえ、事業を果敢に入れ替えることに挑戦しています。我々プラスチック業界もソニーの考えの中に学ぶところがあるのではないのでしょうか。令和5年が我々業界にとりまして良い年になることを信じて、事業経営に邁進していきたいと思えます。これで新春の挨拶に代えさせていただきます。

事務局レポート

1. 事務局からのお知らせ

賛助会員の株式会社アイ・ピー・システム様から以下のご案内がありましたので、ご紹介いたします。

【会社合併における社名変更のご案内】

株式会社アイ・ピー・システムは、事業基盤の拡大とさらなる成長を目指し、2023年1月1日よりグループ企業の株式会社ヴィ・エス・テクノロジーと合併いたします。

マシンビジョンレンズや照明の開発、設計、製造を主な事業としている株式会社ヴィ・エス・テクノロジーの画像処理事業部門として新たな出発をいたします。

画像検査・外観検査の自動化という分野で30年に亘る実績を生かし、光学システム、マシンビジョン照明、制御技術、ソフトウエア技術を結集したマシンビジョン検査システムおよびエンジニアリ

ング・サービスを提供しています。

技術的なご相談、サンプル評価検査、お見積もり依頼、その他、製品やサービスに関するお問い合わせは、営業窓口までお問合せください。

<営業窓口>

株式会社ヴィ・エス・テクノロジー 特機営業グループ TEL: 042-768-7136

2. 製品技術部会からのご案内

当工業協会には「部会員相互の連絡協調を厳密にして工業用品を製造するプラスチック成形工業の健全な発展に寄与することを目的」とした製品技術部会（会長：株式会社植田電器製作所植田好司社長）という部会があります。現在38社が加入されています。新型コロナウイルス感染症が蔓延する以前は、以下の通り、生産加工に関する技術及び品質の向上に向けての講演会や研修旅行を実

施しておりましたが、現在はオンラインセミナーを利用した活動を行っています。

【近年製品技術部会で行った事業】

(1) 講演会

- ①開催日：平成27年4月30日
 (於：東京スクウェアガーデン)
 演題：ドライアイス金型洗浄機による生産性向上と品質保持
 講師：コールドジェットテクノロジーズ
 カスタマー・サービスコンサルタント
 金子 元 氏
- ②開催日：平成29年5月2日 参加者21名
 演題：プラスチック製品製造業における成形条件情報の共通化及びシステムオープン化実証事業について
 講師：ムラテック情報システム株式会社
 販売統括部長 安枝和明 氏
- ③開催日：平成29年8月4日 参加者23名
 演題：IoT ミドルウェア完成報告会
 講師：(一社) 西日本プラスチック製品工業協会
 平田園子事務局長
- ④開催日：令和元年5月11日 参加者12名
 演題：潤滑の必要性
 講師：リユーベ株式会社
 課長 中村智広 氏、係長 出坂俊樹 氏
- ⑤開催日：令和4年5月11日 参加者17名
 演題：レーザーを使った新常識！レーザー洗浄装置「レーザー®」の技術紹介
 講師：東成エレクトロビーム株式会社
 部長 西原啓三 氏

(2) 企業見学会

- ①日 程：平成28年3月25、26日
 見学先：長野県 日精樹脂工業(株)本社工場
 参加者：滝口部会長以下10名
 (宿泊 上山田温泉「清風園」)
- ②日 程：平成30年10月23日～24日
 見学先：不二越 株式会社 富山事業所
 参加者：滝口部会長以下12名
 (宿泊 宇奈月温泉・ホテル延楽)

- ③日 程：令和2年3月25日
 見学先：リユーベ株式会社茨城工場
 参加者：9名(先方4名)

(3) オンラインセミナー

- ①紙パウダー入り複合プラスチック原料「MAPKA®」のご紹介
 (内 容) プラスチックの使用量を減らす新素材について
 (開催日) 令和3年7月8日
 (講 師) 株式会社環境経営総合研究所
 顧問 川上久夫 氏
- ②成形条件の固定化で儲かる成型工場の実現
 (内 容) 成形条件の固定化によりチョコ停や品質不良が激減し、生産性が大幅にアップする。
 (開催日) 令和3年8月10日
 (講 師) 株式会社プラモール精工
 社長 脇山高志 氏
- ③3Dビューアで見積業務の改善と精度アップ
 (内 容) 受注競争に勝つ！3Dデータ活用で他社と差別化する
 (講 師) 株式会社シーセット
 課長 矢内 響 氏

※(3)のオンラインセミナーはコロナ禍に対応すべくZoomを利用して新たに始めた取り組みです。コロナが収束に向かえば、徐々に対面での講習会や工場見学会を開催していく予定です。是非まだ製品技術部会の会員でない当工業協会の会員の皆様、製品技術部会へのご加入をお待ちしています。ご加入ご希望の皆様は事務局までお問い合わせください。また、賛助会員で講演会、こうした企業見学、オンラインセミナーにご協力いただける企業様も是非事務局までお声をおかけください。どうぞよろしくお願いいたします。

製品技術部会事務局：八尋一恭

(TEL03-3541-4321)

WEBの変遷

「Web」とは、インターネット上のさまざまな情報（文章・画像・動画など）の閲覧を可能にするシステムのこと。

WebはWorld Wide Webの略称で、直訳すると「世界規模のくもの巣」となる。日本では当初「ホームページ」の名称で紹介された。

Webはインターネットがまだ学術機関を中心に利用されていた1989年に欧州核物理学研究所(CERN)のティム・バーナーズ・リー (Tim Berners-Lee) 氏が所内の論文公開・閲覧システムとして考案したものが基礎となっている。

Web1は、テキストを読んだり、メールをやり取りしたりする「一方通行のインターネット」時代のこと。

web1は1990年代半ばから2000年代前半までで、当時はインターネットの接続速度が遅く、画像表示には時間を要することから、コンテンツはテキストと静止画像が中心であった。また情報発信は一部の限られた人が行っていた。この時代、メールでの通信は可能であったが、チャット機能はなく、情報通信は一方向であった。

Web2は、「双方向コミュニケーションのインターネット」の時代で現在の主流。インターネットの目的は、「情報の交換」へと変化した。代表的なサービスとして、GAFAM (Google, Amazon, Facebook, Apple, Microsoft) や、チャット機能が誕生した。しかし、プラットフォームの利用で個人情報や行動データ、場合によっては手数料も収集され、時にはユーザーのアカウントの凍結(米国前大統領の例)や、プラットフォーム側の収益化、国家・政府による情報遮断や制御も可能である。すなわちデータの所有権が自分自身にはない状態になっている。

Web3は、特定の企業に依存しない分散型インターネットの総称である。具体的には、ブロックチェーン技術によってデータを個人に分散させ、ユーザー同士で直接、データやコンテンツ、お金のやり取りができることを目指したものである。

Web3で実現できること

① 仲介業者を介さずに自由に通信ができる

ブロックチェーンの仕組みにより、P2P (ピア・ツー・ピア) と呼ばれるネットワーク接続が実現し、特定の企業によるデータ管理の必要がなくなり、企業とユーザーが直接、自由に通信ができるようになり、従来であれば構造上支払っていた中間マージンが不要となる。

② セキュリティが向上する

Web3のブロックチェーン技術では、取引履歴などの情報を暗号化し保存できることと、個人情報の提供が不要なことにより情報漏えい、流出のリスクが低下する。

③ 国境を越えてサービスを利用できる

このブロックチェーンの仕組みは世界中の誰もが匿名で利用できるため、種々の規制にも制約されない。

Web3に関連する技術

① NFT

NFT (Non-Fungible-Token : 非代替性トークン) とは、アート作品や音楽作品、などあらゆるデジタルデータに、暗号資産で用いるブロックチェーンを使用することで、作品としての唯一性を持たせること。NFTはデジタルデータの所有権を公的に証明できるため、NFTを活用することで取引に透明性が生まれる。

② DAO

DAO (Decentralized Autonomous Organization : 自律分散型組織) とは、特定の所有者や管理者が存在せず、分散したメンバーによる一定のルールを通じた意思決定が行われる。意思決定の際には全員が同等の発言権を持つ。また、すべての契約や取引はブロックチェーン上に履歴が残るため、透明性と公平性が高い。

③ SocialToken

SocialToken (ソーシャルトークン) とは、簡単に言うと仮想通貨のこと。インターネット上でメディア製品を作成する個人やコミュニティのための暗号化されたトークンのこと。「トークン」とは、デジタルマネーや、ネット決済時に使う認証デバイスのことを指す。

ソーシャルトークンは、特定の人物(多くの場合は有名人)やコミュニティ、ブランドに関連したトークンであるというように定義されている。

④ DeFi

DeFi (Decentralized Finance : 分散型金融) とは、ブロックチェーンのネットワーク上に構築される金融エコシステムのこと。ユーザー同士で直接取引を行うため、手数料などのコストを抑えられるのが特徴。また、取引の内容を誰でも確認することができる。

Web3が活用されている業界

Web3は特に以下の業界で活用されている、
*ゲーム市場、*音楽市場、*小売・EC業界、
*アニメ、漫画市場、*アパレル、*不動産、
web3の特徴は、ブロックチェーン技術によってデータの改ざんや偽装ができないこと。そのため、これまで簡単にコピーされていたゲームや音楽などの作品に唯一の価値を見い出せる。

Web3を活用するにあたり注意すべきこと

* 法的な整備が行われていない

web3の概念は新しく、明確な法律が定められていない。今後法整備が進み、web3が広く浸透するためにはまだまだ時間を要する。

* 利用上のトラブルはすべて自己責任となる

web3は、データの所有権はユーザー個人にあり、自己管理の必要がある。IDやパスワードが不要で、わずらわしさから解放される一方、トラブルに遭っても救済を求められる企業も組織も現時点で存在しない。

出典 澤村桃果 2022.11.1 LISKUL 等
(案山子)



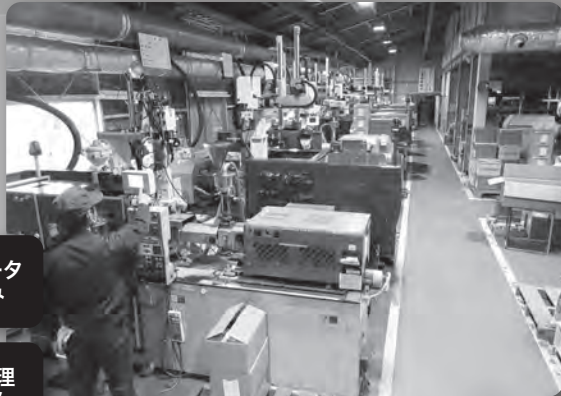
成形業の業務効率を最適化! 工場の潜在能力を飛躍させる

成形工場の基幹業務をWebシステムに集約
成形業のすべてを一元管理して業務改革を推進

成形業統合生産管理システム

GMICS®

- 成形に最適なマスタ
- 多段階部品構成管理
- MRP/製番ハイブリッド方式
- EDIデータ取込み
- 内外多工程管理
- 多拠点在庫管理
- ロットトレース
- 資材管理システム



成形工場にひそむムダ・ムラを「見える化」し
最適な成形環境を構築

成形工場生産管理システム

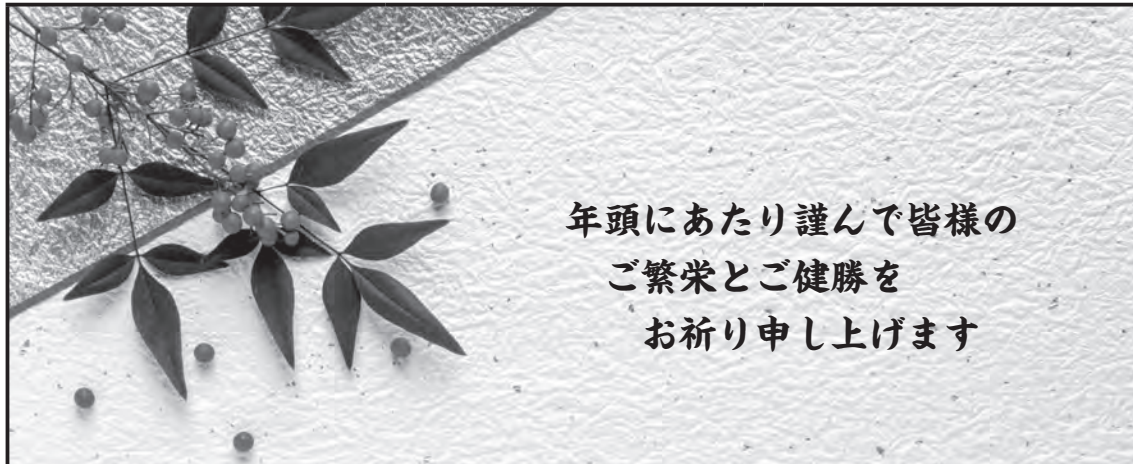
MICS7

- 最適な計画立案
- リアルタイム稼働監視
- 成形機メーカー不問
- 実績データベース化
- 日次更新在庫管理
- 金型メンテナンス

ムラテックは、西日本プラスチック製品工業協会および近畿経済産業局と協同で、成形機のデータフォーマットを共通化しデータを統合するシステム「Middleware (ミドルウェア)」を開発しました。「Middleware」と弊社製品とのデータ連携強化の取組みを通じて、プラスチック成形業におけるIoT導入推進に取り組んでまいります。

村田機械株式会社
ムラテック販売株式会社 ファクトリーソリューション営業部
<https://www.muratec.jp/fs/>

- 東日本支店 / 埼玉県さいたま市大宮区宮町4丁目85-1 〒330-0802
TEL 048(649)6139 FAX 048(647)9446
- 中部支店 / 愛知県犬山市橋爪中島2 〒484-8502
TEL 0568(63)2311 FAX 0568(63)5779
- 西日本支店 / 京都市伏見区竹田向代町136 〒612-8686
TEL 075(672)8257 FAX 075(672)8390



年頭にあたり謹んで皆様のご繁栄とご健勝をお祈り申し上げます

令和五年

謹んで新春のお慶びを申し上げます

旭モデルディング株式会社
代表取締役
福田晴通

〒116-0012 東京都荒川区東尾久五-1-21-1
電話 〇三(五八五五)三五六〇

浅間合成株式会社
代表取締役
嶋田修二

本社工場 〒401-0301
山梨県南都留郡富士河口湖町船津6081-1
TEL (0555)73-2831
FAX (0555)73-2832
http://www.asama-gosei.jp/
P-E-mail:shimach@poplar.ocn.ne.jp

Intertek URAS
ISO9001:2015 認証取得

明日の情報システムを想像する ASCOT
株式会社 アスコット
代表取締役社長
林政男

本社 〒340-0021 大阪府中央区大手通1-4-10 大手町フタバビル6F
TEL (06)6944-9211 FAX (06)6944-3233
東京支店 〒110-0016 東京都台東区台東4-27-5 秀和御徒町ビル5F
TEL (03)6870-2250 FAX (03)6870-2253

株式会社荒川樹脂
代表取締役
小菅恵美子

〒116-0002 東京都荒川区荒川五-1-39-1-2
電話 〇三(三八九二)五七二二(代)

株式会社イガフシコーカ
代表取締役社長
佐藤義明

本社 〒213-0031 川崎市高津区宇奈根七-20-1-3
電話 〇四四(八五〇)一七一七(代)

積み重ねた歴史・最新の技術

株式会社石黒製作所
代表取締役社長
大野泰昭

〒136-0074 東京都江東区東砂6-2-9
TEL 03-5665-7711 FAX 03-5665-7712
URL: http://www.pla-part.com/

石田プレス工業株式会社
代表取締役社長
安達公佐

本社 〒164-0011 東京都中野区中央1-14-1
TEL 03-3362-6731
https://www.ishidapress.co.jp

株式会社植田電器製作所
代表取締役
植田好司

本社 〒114-0012 東京都北区田端新町2-28-13
電話 03(3893)3376
白岡工場 〒349-0203 埼玉県白岡市下大崎871
電話 0480(92)8484

エンゼル産業株式会社
代表取締役社長
野邊弘一郎

本社 〒132-0024 東京都江戸川区芝八丁1-41-1 交通会館ビル3F
FAX 電話 〇三(五八七九)三二二七
〇三(五八七九)三二二七
〇三(五八七九)三二二七
〇三(五八七九)三二二七
〇三(五八七九)三二二七

令和五年

謹んで新春のお慶びを申し上げます

<p>enplas 株式会社エンプラス</p> <p>代表取締役社長 横田 大輔</p> <p>〒332-0034 埼玉県川口市並木2丁目30番1号 電話 048 (253) 3131(代) https://www.enplas.co.jp</p>	<p>代表取締役社長 原田 裕司</p> <p>CSK 大塚産業株式会社</p> <p>〒130-0055 東京都墨田区東駒形二丁目八十一番二 電話 03(3667)5651(代) FAX 03(3667)3265</p>	<p>かみむら化学株式会社 KAMIMURA CHEMICAL co.ltd.</p> <p>代表取締役社長 上村 俊彦</p> <p>URL: http://kamimura-kagaku.com. 〒125-0041 東京都葛飾区東金町5-15-2 Tel 03-3600-1313 Fax 03-3600-1315 本社工場 〒340-0822 埼玉県八潮市大瀬5-8-1 Tel 048-996-9401 Fax 048-995-3009</p>
<p>KAWATA 先達技術とトータルシステムで貢献 株式会社カワタ</p> <p>代表取締役社長 白石 互</p> <p>〒104-0033 東京都中央区新川1-2-10 新川むさしやビル4階 TEL 03-3523-5680 FAX 03-3523-5682</p>	<p>代表取締役 工藤 哲夫</p> <p>KP 工藤プラスチック工業株式会社</p> <p>〒174-0055 東京都板橋区若木三丁目五十一番三 電話 03(3993)6311 FAX 03(3993)6311</p>	<p>離型剤・防錆剤・潤滑剤・洗浄剤の製造販売</p> <p>KOBEGOSEI 神戸合成株式会社</p> <p>代表取締役社長 宮岡 督修</p> <p>本社: 兵庫県小野市匠台10番地 TEL: (0794) 64-7771(代) FAX: (0794) 64-7772 URL: http://www.kobe-gosei.co.jp</p> <p>BIG FORCE</p>
<p>代表取締役社長 伊東 義也</p> <p>株式会社 小松川プラスチック</p> <p>〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町一丁目三十三番二 電話 03(5822)5997 FAX 03(5822)5998</p>	<p>会長 平田 照雅</p> <p>埼玉県プラスチック振興会</p> <p>〒333-0894 埼玉県川口市上青木三丁目二十八番一 電話 048(262)7251 FAX 048(262)7251</p>	<p>株式会社 S6 サトーボーサー</p> <p>代表取締役社長 佐藤 昭</p> <p>本社 〒174-0074 東京都板橋区東新町1-17-1 Tel: 03-3955-4066 Fax: 03-3959-5481 東松山 〒355-0071 埼玉県東松山市大字新郷70-1 鶴岡 〒997-0011 山形県鶴岡市宝田1-10-51</p>
<p>代表取締役社長 平塚 隆文</p> <p>株式会社 三光社</p> <p>本社 〒113-0039 東京都台東区柳橋一丁目九番一 電話 03(3863)2548(代) FAX 03(3863)2579</p>	<p>代表取締役社長 高階 達也</p> <p>三省物産株式会社</p> <p>〒103-8339 東京都中央区日本橋一丁目三番二 電話 03(3227)5721 FAX 03(3227)5721</p>	<p>Shibaura Machine 芝浦機械株式会社</p> <p>代表取締役社長 最高経営責任者 最高執行責任者 社長執行役員 坂元 繁友</p> <p>〒100-8503 千代田区内幸町2丁目2番2号 富国生命ビル4F TEL : 03-3509-0200 FAX : 03-3509-0333</p>

<p>Joto LYPRONE</p> <p>城東リプロン株式会社</p> <p>代表取締役社長 横江 政洋</p> <p>本社 〒104-0045 東京都中央区築地6丁目19番20号 ニチレイ東銀座ビル 9F TEL 03-6281-5936(代) FAX 03-6281-5937 http://www.lyprone.com</p>	<p>ISO 9001登録企業 押出成形</p> <p>SKK 白石工業株式会社</p> <p>代表取締役社長 白石 創士</p> <p>〒158-0011 東京都江東区亀戸5-44-8 電話 (03) 3683-3301(代) FAX (03) 3683-3305 http://www.shiraishi-kk.co.jp</p>	<p>電話 〒277-0041 千葉県柏市正連寺二丁目一 〇四(七-一三三三) 〇四七一</p> <p>代表取締役 曾我部 大</p> <p>取締役会長 曾我部 上</p> <p>株式会社 新上</p>
<p>Energy Direct 中部電力グループ & Daigas</p> <p>株式会社 CDエナジーダイレクト</p> <p>電力・ガスの販売を通して お客様のニーズにダイレクトにお応えします。</p> <p>代表取締役社長 八木 貴央</p> <p>〒103-0022 東京都中央区日本橋室町4-5-1 さくら室町ビル11F TEL:03-6281-9583 FAX:03-6281-9586 ホームページ: https://www.cdeditect.co.jp</p>	<p>電話 〒292-0003 神奈川県相模原市緑区橋本六-1-51-1 〇四二(七七四)八九二-一</p> <p>代表取締役 生倉 茂</p> <p>セイチヨー工業株式会社</p>	<p>Sodick</p> <p>株式会社ソディック</p> <p>代表取締役社長 古川 健一</p> <p>〒224-8522 横浜市都筑区仲町台 3-12-1 TEL: 045-942-3111 (大代) URL: www.sodick.co.jp</p>
<p>2色成形の 株式会社 ダイテック</p> <p>代表取締役 伊藤 創</p> <p>〒370-1124 群馬県佐波郡玉村町角淵5206-3 TEL 0270-64-1819 FAX 0270-64-2014 E-mail h-ito@p-daitec.co.jp HP http://www.p-daitec.co.jp</p>	<p>電話 〒134-0083 東京都江戸川区中葛西七-26-1 〇三(三六七五)二七三-一四</p> <p>代表取締役 蓑輪 透</p> <p>拓水工業株式会社</p>	<p>CHIBA 業務用調理機器</p> <p>株式会社 千葉工業所</p> <p>代表取締役 長島 勝敏</p> <p>〒273-0048 千葉県船橋市丸山4-53-14 ☎047-438-3411(代) FAX047-438-3413 e-mail: peels@chiba-ind.co.jp URL: http://www.chiba-ind.co.jp</p>
<p>TECHNO テクノ精工株式会社</p> <p>代表取締役社長 野本 義三</p> <p>〒270-0113 千葉県流山市駒木台495-5 TEL 04(7155)6055 FAX 04(7155)6662 http://www.technoseiko.com/ E-mail: info@technoseiko.com</p>	<p>TENSHO プラスチックの総合メーカー 天昇電気工業株式会社</p> <p>代表取締役社長 石川 忠彦</p> <p>〒194-0005 東京都町田市南町田5-3-65 天幸ビル17 TEL 042(788)1555 FAX 042(796) 6333 https://www.tensho-plastic.co.jp</p>	<p>FAX 電話 〒380-0936 〇〇二二六 〇二二六 (二二二六)一五五一 (二二二六)六一一六</p> <p>代表取締役 内山 三男</p> <p>会長 長野県プラスチック工業会</p> <p>長野市大字中御所字岡田二二二-一〇 長野県中小企業会館三階</p>

令和五年

謹んで新春のお慶びを申し上げます

令和五年
謹んで新春のお慶びを申し上げます

<p>再生ペレット製造・販売</p>  <p>株式会社 日豊化学</p> <p>専務取締役 樋口 政章</p> <p>〒130-0013 東京都墨田区錦糸 2-12-1 日豊ビル TEL 03-6825-3081</p>	<p>日鋼YPK商事株式会社</p> <p>代表取締役社長 菊川 健治</p> <p>〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目11番1号 ゲートシティ大崎ウエストタワー24階 電話 03 (5745) 2131 FAX 03 (5745) 2160 支店：中部・関西 営業所：室蘭・仙台・長野・富山・ 岸和田・関西・広島・福岡 URL http://www.jsw-nks.co.jp/</p>	 <p>株式会社 日新化成</p> <p>代表取締役 早川 聖人</p> <p>〒331-0046 埼玉県さいたま市西区宮前町821番地 TEL 048-624-8450</p>
<p>役に立つ会社</p>  <p>創立 1934 年 (昭和 9 年)</p> <p>日本プラスチック工業株式会社</p> <p>代表取締役社長 浅見 好邦</p> <p>本社 東京都荒川区荒川4丁目53番2号 〒116-0002 電話 03(3807)8651番(代表) http://www.nippla-web.co.jp</p>	 <p>株式会社 日本油機</p> <p>代表取締役社長 市川 博章</p> <p>〒252-0203 神奈川県相模原市中央区東淵野辺 4-2-2 TEL 042-757-6681 FAX 042-757-6683 info@nihon-yuki.co.jp http://www.nihon-yuki.co.jp</p>	<p>〒280-0800 千葉県 電話 0470-226572</p>  <p>代表取締役社長 濱 秀明</p> <p>〒280-0800 千葉県 電話 0470-226572</p>
<p>〒900-8157 福島県福島市蓬萊町二二二</p> <p>会長 佐藤 正幸</p> <p>福島県プラスチック工業会</p>	 <p>ニッポンプラスチック株式会社</p> <p>代表取締役 池下 龍一郎</p> <p>〒300-0800 茨城県稲敷市幸田六七七 電話 0299-791324</p>	<p>古川化学工業株式会社</p> <p>代表取締役社長 古川 雅一</p> <p>〒130-0024 東京都墨田区菊川二丁目十四番二号 電話 03 (3631) 6655 番 03 (3634) 3551~3 番 FAX 03 (3634) 3554 番</p>
 <p>株式会社プラモール精工</p> <p>代表取締役社長 脇山高志</p> <p>〒981-3351 宮城県富谷市鷹乃社4丁目3-5 TEL : 022-348-1250</p>	<p>〒103-0003 東京都大田区京浜島二一〇三二一四</p> <p>代表取締役 内藤 雅文</p> <p>平和工業株式会社</p>	 <p>株式会社 ホーライ</p> <p>代表取締役 鈴木 雅之</p> <p>〒590-0021 大阪府高井田本通り二二二八 電話 06-6678-1228</p>

 <p>株式会社 松井製作所 代表取締役社長 松井 宏信</p> <p>〒141-0032 東京都品川区大崎1-6-4 新大崎勤業ビル9階 tel:03-5436-3521 fax:03-3495-5331 URL http://matsui.net</p>	 <p>常務取締役 森脇 豊</p> <p>ムラテック販売株式会社</p> <p>本社 〒612-8686 京都市伏見区竹田向代町136 電話:075-672-8257 FAX:075-672-8307 東日本支店 〒330-0802 埼玉県さいたま市大宮区宮町4-85-1 電話:048-649-6139 FAX:048-649-5123</p>	<p>プラスチック成形用金型設計・製作</p> <p>明輝の金型</p> <p>株式会社 明輝</p> <p>代表取締役社長 黒柳 貴宏</p> <p>〒243-0807 神奈川県厚木市金田800 厚木工場 TEL 046-224-2251 〒243-0807 神奈川県厚木市金田1030 神奈川工場 TEL 046-224-1711 〒021-0922 岩手県一関市東台14-67 一関工場 TEL 0191-26-0775 海外工場 マレーシア・メキシコ・ タイ・アメリカ</p>
 <p>代表取締役社長 山下 慎一郎</p> <p>〒140-0004 東京都品川区南品川3-6-33 TEL (03) 3740-2401 URL:https://www.yamashita-denki.co.jp</p>	 <p>増田 英輔 代表取締役社長</p> <p>山宗株式会社 関東事業部</p> <p>東京都千代田区内神田2-15-2 内神田DNKビル6F 〒101-0047 TEL.03-5297-7987 FAX.03-5297-7979 http://www.yamaso.co.jp/</p>	 <p>株式会社ユーシン精機</p> <p>代表取締役社長 小谷 高代</p> <p>■本社 〒601-8205 京都市南区久世殿城町555番地 電話 075(933)9555 FAX 075(934)4033 □東日本統括営業所 〒331-0811 さいたま市北区吉野町2-179-11 電話 048(665)2921 FAX 048(665)2927</p>
 <p>株式会社リードエンス</p> <p>代表取締役社長 肥後 武展</p> <p>本社 埼玉県入間郡三芳町大字北永井722 〒354-0044 電話 049 (259) 1161(代)</p>	<p>東プラ健保は加入員の健康づくりを推進しています。</p> <p>Ⓟ 東日本プラスチック健康保険組合</p> <p>理事長 小林 達夫 常務理事 佐藤 栄一</p> <p>〒111-0052 東京都台東区柳橋1-1-4 電話 03-3862-1051(代)</p>	<p>(一社)東日本プラスチック製品工業協会 共済事業委員会</p> <p>～会員のお役に立つ事業を推進しています～</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ETCカード事業 ○ガソリンカード事業 ○各種ユニフォーム、安全靴、タオル等幹旋 ○PL保険、団体生命保険 ○プラスチック手帳、選別機、保存食ほか <p>電話 03-3541-4321 事務局 八尋</p>
<p>東日本プラスチック製品工業協同組合</p> <p>～今後とも、会員企業のお役に立つよう下記の事業に積極的に取組んでまいります～</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各種ユニフォーム・事務服等 ○ETCカード事業 ○ガソリンカード事業 ○PL保険、団体生命保険 ○タオル幹旋、保存食、精米機他 ○除菌消臭スプレー <p>上記事業を一般社団法人東日本プラスチック製品工業協会と連携して実施しています。ご用命は下記へ。</p> <p>東日本プラスチック製品工業協同組合 代表理事 嶋田 修二 電話 03-3541-4321 Fax 03-3541-4324</p>	<p>全日本プラスチック製品工業連合会</p> <p>会長 大野 泰 昭 副会長 住田 嘉久 副会長 大松 利幸 副会長 岩崎 能久 専務理事 八尋 一 恭</p> <p>〒104-0045 東京都中央区築地3-12-5 (築地小山ビル1F) 電話 03-3541-4321 Fax 03-3541-4324 URL http://www.jpplf.gr.jp</p>	

令和五年

謹んで新春のお慶びを申し上げます

明けましておめでとうございます

難題打破 (HP に掲載)

日本初導入「スイスの BUSS コンペオ」特殊押出機

- バイオマスプラスチック・生分解性プラスチックを低温で昆練り加工できます。
- コンパウンド加工時に発熱でお困りの方はご相談ください。



アルバファインテック株式会社

代表取締役 武田 久徳

【本社工場】

〒300-2746

茨城県常総市鴻野山1765-1

電話 0297-30-5171

FAX 0297-30-5173

URL <http://alba-ft.com/>

【栃木工場】

〒329-0524

栃木県河内郡上三川町多功2568-10

電話 0285-51-2311

FAX 0285-51-2312

謹 賀 新 年

旧年中は格別のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。本年が皆様にとってより良い年となりますことを祈念申し上げます。

当基金は、プラスチック製品の製造・加工業界で働く皆様の老後生活の充実を目的に設立された企業年金基金です。

退職給付制度の見直しをお考えの事業所様は、是非とも当基金へのご加入をご検討くださいますようお願い申し上げます。

トープラ企業年金基金

理事長 池下 龍一郎

常務理事 江藤 清隆

〒103-0004 東京都中央区東日本橋 1-5-13

東京ニットファッション健保会館 2階 TEL 03-5809-1581